

平成23(2011)年

広報 **10** 月号 No.462 

のた

○ホームページ <http://www.vill.noda.iwate.jp>
○Eメール soumu@vill.noda.iwate.jp

安下家漁業協業司



おかえり！ 安家川でサケの川引き漁始まる

東日本大震災で風景が様変わりした安家川に、今年もサケが帰ってきました。

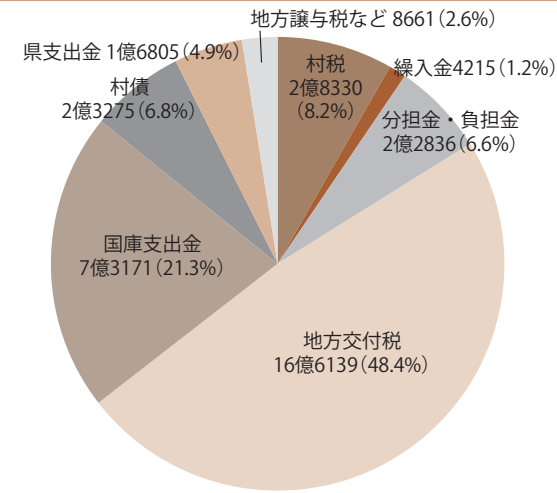
下安家の漁師たちは川に船を出し、網いっぱいのサケを捕まえ、今シーズンの豊漁に期待を寄せました。

主 な 内 容	村の家計簿を公表します	2~3
	復興計画に関する住民懇談会ほか	4
	むらの話題	5~8
	むらから、特対課つうしん、虫歯がなかったよほか	9~11
	生涯学習コーナー、1歳になったよ、のだんちゅほか	12~13
	お知らせ・情報ステーション	14~15
一歩ずつ前に	16	

村の家計簿を公表します

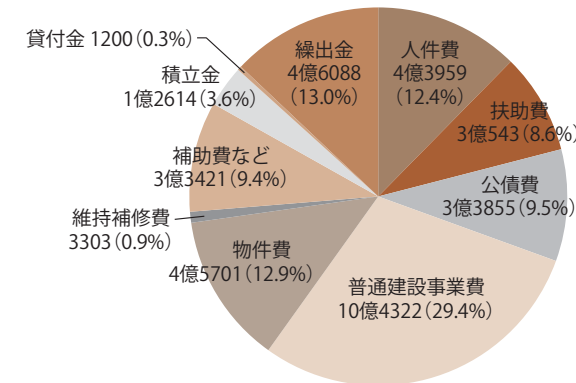
9月14日から22日まで開かれた村議会定例会で平成22年度の決算が認定されました。
 決算額は35億5006万円で前年度に比べて4億6186万円の増となりました。
 みなさんの税金がどう使われたかを一般会計を中心にお知らせします。

歳入:34億3432万円 (単位:万円)

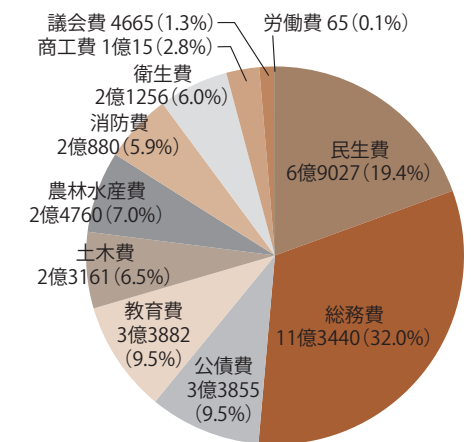


歳出:35億5006万円 (単位:万円)

性質別



目的別



歳入総額 前年比7.2%増
 歳入の内訳は、地方交付税が歳入全体の48.4%で16億6139万円を占めトップ。次いで国庫支出金と同21.3%で7億3171万円となっています。
 一方村税や使用料などの自主財源は12.4%のうち村税は対前年比で約5%の減となっています。

歳出総額 前年比15.0%増
 目的別に歳出を見ると、地域情報化事業などで総務費が前年比45.7%増の11億3440万円をトップ。また、性質別にみると、地域情報化事業などの投資的経費が全体の29.4%で10億4322万円となっており、また、村の借金の返済にあたる公債費は前年比で17.3%減の3億3855万円となりました。

特別会計の決算状況 (単位:万円)

会計名	歳入	歳出	差引額
国民健康保険	7億2041	6億6745	5296
老人保健	163	151	12
後期高齢者医療	3369	3344	25
農業集落排水	5802	5174	628
漁業集落排水	1048	675	373
公共下水道	2億4044	2億3422	622
簡易水道	1億61	9408	653
国民宿舎	1億3268	1億3143	125

平成22年度に実施した主な事業を紹介します



地域情報化事業(のんちゃんネット) 6億3636万円



高規格救急車整備事業 1826万円



子宮頸がん・新型インフルエンザなど予防接種事業 1014万円



ホタテガイ養殖事業 569万円



生活支援ハウス改修事業 149万円

平成22年度野田村健全化判断比率を公表します

今年度の財政健全化判断比率は以下の表のとおりとなりました。

早期健全化基準（財政再建のための自主的な取り組みが必要とされる基準）、財政再生基準（国等の関与による財政再生が必要とされる基準）には該当しませんでした。一般会計に赤字が生じたことにより、実質赤字比率と連結実質赤字比率が算定されました。

これは東日本大震災により平成22年度に完了した事業の一部で、国や県からの補助金を受けるために必要な完成検査や実績報告がなされず、歳入が次年度にまわったことによりですが、これらは平成23年度中には収納となる予定で、赤字は解消される見込みとなっています。

復旧・復興に向けた事業が欠かせない中、厳しい財政運営が予想されますが、今後も健全な財政運営に努めていきます。

<健全化判断比率>

	平成22年度	平成21年度	早期健全化基準 (黄色信号)	財政再生基準 (赤信号)
実質赤字比率	9.56	—	15.00	20.00
連結実質赤字比率	5.90	—	20.00	40.00
実質公債費比率	11.50	14.60	25.00	35.00
将来負担比率	17.80	21.40	350.00	—

<資金不足比率>

特別会計	資金不足比率	経営健全化基準
農業集落排水事業	0	20
漁業集落排水事業	0	
簡易水道事業	0	
公共下水道事業	0	
国民宿舎事業	0	

■指標の内容■
 ◎健全化判断比率…地方公共団体の赤字額などの割合がどのくらいかを算定した比率です。
 ①実質赤字比率…一般会計などの赤字額の割合
 ②連結実質赤字比率…一般会計と特別会計の実質赤字比率を合算した村の全体での赤字額の割合
 ③実質公債費比率…一般会計などが負担した地方債（借入金）の返済額などの割合を3年間平均したもの
 ④将来負担比率…地方債の返還金など、一般会計などで将来負担しなければならない負債の割合
 ◎資金不足比率…村で運営している左記特定事業に対する資金不足（＝赤字）を示す比率で、各会計に赤字がなければ資金不足比率は「0」となります。



村敬老会 長寿おめでとうございます

村敬老会は9月27日に、えぼし荘で開催され、今年度中に満75歳以上になる822人のうち、265人が出席し、互いの長寿を祝いました。

今年米寿を迎える21人には記念として祝品が贈呈され、下明内の大沢幸次郎さんが代表して受け取りました。

会場では三ツ甚句の会やコールわさらび、なもみ太鼓の会などによるアトラクションが披露され、出席者は大いに楽しみました。

村の65歳以上の人は1,377人で、高齢化率は29.3%となっています。(9月末現在)

(写真上)祝品を受け取る大沢幸次郎さん(左)
(写真左)互いの長寿を祝って乾杯



アジアの広場感謝市 イベントと味覚で秋を楽しむ

アジアの広場感謝市は9月25日に日形井地区のアジアの広場で開催されました。

イワナのつかみどりやナニャドヤラ、景品付き餅まきなど楽しいイベントが開催されたほか、広場に隣接するアジア民族造形館が無料開放され、多くの人でにぎわいました。

会場では被災者支援のために手打ちそばや豆腐田楽が無料で提供されたほか、焼イワナや串もちなどが販売され、来場者は郷土の味をおなかいっぱい味わいました。



協力してイワナを捕まえました!



アジアの民族衣装がお似合い!

秋 塩の道を歩こう会 空のもとさわやかな汗

塩の道を歩こう会は9月25日に、震災以降初めて開催され、本村や青森県弘前市などから約50人が参加しました。

久慈市山根地区から出発した参加者は、台風15号の影響のため県道29号を通り、大葛地区までの8.5kmを歩きました。

道中では道に落ちているクルミやドングリを拾ったり、宇部川の源流のせせらぎに耳を傾けながら、先人たちが牛の背に塩をのせて運んだ道に思いをはせました。



自然豊かな野田村の秋を満喫しました

住民懇談会で寄せられた意見・質問の一部を紹介します

Q. 防潮堤は何年でできますか

防潮堤そのものの完成に3年、水門などの周辺施設の完成に5年かかる予定です。

Q. 防潮堤の整備内容は

第1堤防…県が14mとして公表していますが、引き続き村では15m以上を要望していきます。

第2堤防…国道45号と三陸鉄道の線路については現状復旧となりますが、村では引き続きかさ上げや防護壁を要望していきます。

第3堤防…高さ約5m程度の盛土を整備する予定です。

防潮林…マツ以外の樹種も検討していきます。

Q. 高台団地の完成時期

高台団地は土地の造成と道路や上下水道の整備などで3年ほどかかる見込みです。

Q. 仮設住宅の入居期限

現在は原則2年間ですが、3年、5年と引き続き入居できるように要望をしています。

Q. 三陸北縦貫道の完成はいつになるか

村内では上下線とも出入り可能なICの整備を予定しており、完成まで10年かかる見込みです。

復興に係る住民懇談会

復興計画の素案を提示

9月20日～30日にかけて、各地区の公民館などで、復興に係る住民懇談会が開催され、約500人の住民が参加しました。

11月の策定を目指す「野田村東日本大震災津波復興計画」の素案を検討するもので、震災からの具体的な復興案が初めて住民に示されました。

防潮堤の整備や住宅の高台移転、産業・雇用の問題など、住民にとって今後の生活の方針を決めるうえで重要な事項に住民は真剣に耳を傾けました。

懇談会で多く寄せられた意見・質問は左のとおりです。



城内地区の住民懇談会であいさつをする小田村長(総合センター)

住民懇談会に出席できなかった人は、復興計画(素案)を総務課窓口または村ホームページで閲覧することができます。

■村ホームページ

<http://www.vill.noda.iwate.jp/>

復興 県知事要望 復興に向けた7項目を県に要望

村と村議会は、9月12日に役場庁舎内で、村が抱える特に重要な課題を松岡博県北広域振興局長に直接要望しました。要望には小田祐土村長、貳又正人村議会議長をはじめ関係者16人が出席しました。

主な重点事項は次のとおりです。

- ①海岸防潮堤の整備
- ②多重防災型の施設整備
- ③水門の遠隔操作化
- ④防災集団移転事業の制度拡充
- ⑤災害に強い道路網の整備
- ⑥下安家地区の津波対策
- ⑦漁港の早期復旧と漁業者への支援



要望書を直接手渡す小田村長(右)と松岡振興局長(左)



迫力ある演奏に大きなアンコールの声があがりました

迫力ある演奏 安全・安心ふれあい「絆」コンサート

岩手県警察や埼玉県警察の音楽隊による安全・安心ふれあい「絆」コンサートは4日に野田中学校で開催され、同校の生徒のほか、住民が多数来場しました。

コンサートでは「上を向いて歩こう」や人気アニメソングなどの楽曲が演奏されたほか、同校の吹奏楽部との共演も行われ、生徒たちは緊張しながらも、しっかりと曲を演奏しました。

土内嘉理さんは共演した感想を「あまり合わせることが出来なかったのに優しく教えてくれて、本番ではうまく演奏することが出来ました」と話しました。

暮らし再建・なりわい再生プロジェクト ご馳走に長蛇の列

県生活衛生同業組合久慈地区連絡協議会など主催の福興応援団「暮らし再建・なりわい再生プロジェクト」は、9月28日に役場前などで開催されました。

ラーメンや握り寿司、牛丼の提供のほか、映画上映やカラオケバス、特設相談会などが開設され、会場は大いににぎわいました。

中学校応急仮設住宅で暮らす石花みえさん(62)は「寿司を食べるなんて久しぶり。豪華なお昼を食べることができました」と喜んでいました。



多くのおいしい食事に勇気付けられました



愛知県に招待された選手と家族ら

柔道を通じた心の交流 直心館スポーツ少年団 愛知に招待

被災地支援のため、柏崎克彦・国際武道大学教授などの呼びかけにより、直心館スポーツ少年団の6人とその家族らが9月18日に愛知県名古屋市で開催されたスポーツひのまるキッズ東海小学生柔道大会に招待されました。

同大会は家族といっしょに相手選手とあいさつをし、試合場すぐそばで応援するのが特徴で、家族らは普段見られない、迫力ある子どもたちの戦う姿を目に焼き付けていました。

試合の結果、澤里頼くんは、小学校4年生の部でベスト8に入賞し、敢闘賞に輝きました。

命を守る技術競う 「がんばろう消防」ポンプ操法競技会

「がんばろう消防」ポンプ操法競技会は2日に総合運動公園で行われ、村内の各分団から、小型ポンプの部に6分団、自動車ポンプの部に3分団が出場し、各分団の日頃の練習の成果を競いました。

競技会のあとは、野田村、日向、玉川保育所園児らで構成される幼年消防クラブのダンスが披露され、一生懸命に防火をアピールしました。

<優勝>小型ポンプの部……第5分団
自動車ポンプの部…第9分団



きびきびとした動きで火点に放水!

秋の味覚をもぎ取り! 山ぶどう狩り園 開園式

村内5カ所の山ぶどう農園の開園式は、9月28日に根井地区の岩山農園で開催されました。

式では村山ぶどう生産組合の渡邊正敏組合長が「山ぶどうは健康に良いと古くから言われている。みなさんの健康増進に役立ててほしい」とあいさつし、関係者らで山ぶどうのつるをテープに見立て、テープカットを行いました。

同式のあと、久慈地方農業・農村再発見講座の参加者ら約30人が訪れ、黒く輝く秋の味覚を袋いっぱい詰めてみました。

山ぶどう狩りは10月30日まで楽しむことができます。



関係者らによるテープカット



大きな房の山ぶどうが育ちました

住民の憩いの場完成 サロンあづび 開所式

野田地域福祉事務所(三船洋人所長)は、9月22日にサロンあづびの開所式を行いました。

同施設は子どもからお年寄りまでが憩いの場として利用できるように、門前小路地区の旧かど商店を团らんスペースとして改装したものです。

同施設のスタッフの金城里子さん(下泉沢)は「誰かと話したいときに、気軽にふらっと立ち寄れるような環境作りを頑張っています」と話していました。



曜日によって編み物教室や布ぞうり作り教室などが開催されています

- サロンあづび
- 場 所：旧かど商店
 - 開所日：平日(土曜、日曜、祝日以外)
 - 時 間：10:00～12:00、13:00～16:00
- 子どもから大人までお気軽にお立ち寄りください!

各世帯に村情報をお届けするほか、高速でインターネットを利用するため「情報通信の高速道路」ともいえる光ファイバ網や、情報を送受信する告知端末機を整備しました。

しかし、津波の影響により、家屋内に設置した告知端末機が流失したり、伝送路の一部が断線したため、村内の約半数の世帯では使用できない状態です。

今冬に作業へ着手 断線部や端末を復旧

村では、災害復旧による国の認定を受けしだい、速やかに「のんちゃんネット」の復旧作業に着手します。米田地区や玉川地区など、村南部の地域や中沢、広内について、断線部を復旧することににより、使用可能になります。

津波により流失したり、浸水により使用できない告知端末機については、再度被災世帯へ整備します。詳しい工法や着工時期については、おつてご案内します。

東日本大震災大津波により「のんちゃんネット」の設備も大きな被害を受けました。家屋が被災し告知端末機などが流失した世帯や、伝送路が断線したため情報を受信できない世帯もあります。村では各世帯に情報をお届けできるよう、復旧作業を進めます。

断線部・流失した告知端末を復旧

のんちゃんネット復旧作業を進めます



学校支援ボランティアを募集

小・中学校学校支援地域本部事業

小学校、中学校では地域の皆さまからのボランティア活動を組織的なものとし、子育てを地域ぐるみで行う体制づくりをしています。

■募集内容

- ・環境整備ボランティア
- ・学校図書ボランティア
- ・授業の見守り・支援ボランティア
- ・安全管理ボランティア
(イベントなどでの安全管理)

※詳しい内容は下記連絡先でご確認ください。

■問い合わせ

野田小学校 ☎78・2166
野田中学校 ☎78・2170



小学校での学校支援ボランティアの様子

久慈工祭開催のお知らせ

「未来に羽ばたく力ここにあり」をテーマに以下のとおり久慈工祭を開催します。

■内容

工業各科の公開、生徒会活動の発表や展示、模擬店など(調理コンテストの優秀作品弁当も販売します!)

■日時 10月29日(土) 12時~15時30分
30日(日) 9時45分~14時

■問い合わせ

久慈工業高等学校 ☎78・2123

久慈高校の学校公開

以下の日程で授業や部活動などを公開します。

	期 間	時 間
本 校	10月24日(月)~ 28日(金)	13:00~17:00
長内校	10月31日(月)~ 11月4日(金)	13:05~16:20 17:20~18:55

※正面玄関で見学証をお受け取りください

■問い合わせ

久慈高等学校 本 校☎55・2211
長内校☎53・3787

復 金田一地区母の会が反射グッズ贈呈 興願いひと針ひと針

金田一地区の交通安全母の会は、村の震災復興を願い、同地区の新古布生リフォームと協力して反射材を使った手作りのバックや手袋などを村の交通安全母の会に贈呈しました。

金田一交通安全母の会の工藤ミナ会長は「復興が一步一步進むように願って、ひと針ひと針丁寧縫いました」と話しました。



反射グッズを手渡す金田一交通安全母の会の会員ら(左側)

交 秋の全国交通安全運動街頭指導 交通事故から大切な命守ろう

村地域安全協議会(会長・小田祐土村長)は秋の全国交通安全運動(9月21日~30日)の一環として、21日に街頭指導を行いました。

村交通安全母の会、交通安全協会、小・中学校、久慈警察署、野田駐在所などの関係者らは、ドライバーや通学する生徒たちにポケットティッシュなどを手渡ししながら、交通安全を呼びかけました。



気をつけて運転してください!

新 県高校1・2年体重別柔道選手権大会 人戦に向けてはずみ

9月28日に行われた県高校1・2年体重別柔道選手権大会で、村出身の選手が多数入賞しました。入賞者は以下のとおりです。

優勝

川崎 聖人(盛大付属1年、男81kg級)

2位

小野 翔也(久慈1年、男子60kg級)

間明 渉(久慈1年、男子66kg級)

3位

谷地 瑛太郎(久慈2年、男子66kg級)

佐々木 楓美紀(久慈東2年、女子52kg級)

皆さまの応援ありがとうございます!

大震災の発生から、9月中に皆さまからいただいた支援の状況をお知らせします。

- ボランティア(受付終了) 0人(累計12,892人)
- 炊き出しボランティア 1回(累計80回)
- 支援物資(受付終了) 0件(累計820件)
- 災害義援金 66万円(累計8,867万円)

台 台湾佛教慈濟基金会が見舞金支給 湾からの暖かい支援に感謝

台湾佛教慈濟基金会日本分会は9月24日に、役場市民ホールで、住宅被害のあった世帯を対象に住宅災害見舞金を直接支給しました。

同団体は台湾を中心に活動する仏教団体で、「人苦我悲 人傷我痛」の精神で世界的に災害の発生した国での支援を行っています。同団体は他の被災市町村でも同様の活動を行っており、日本全体で17万世帯、80億円ほどの見舞金を配布する予定とのことです。



見舞金の支給のほかに、台湾のおやつとお茶などもふるまわれました

放射線量は今回も正常範囲内

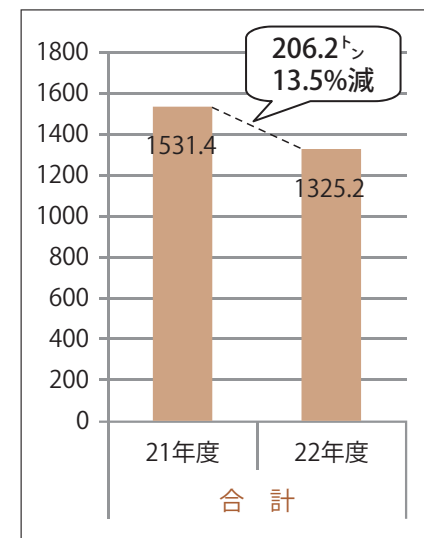
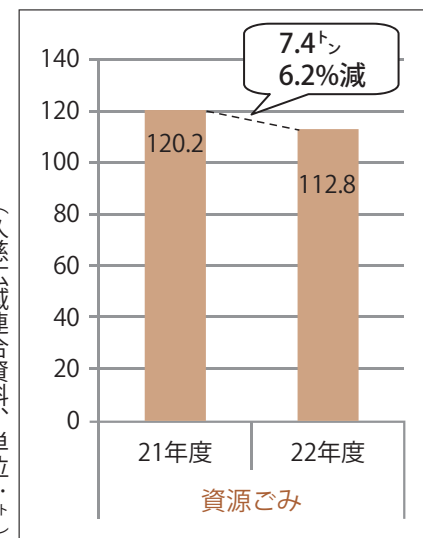
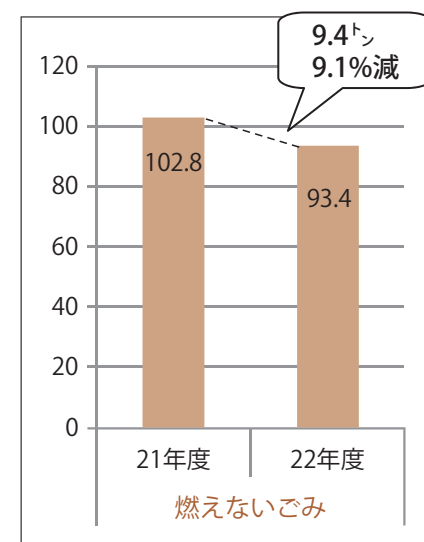
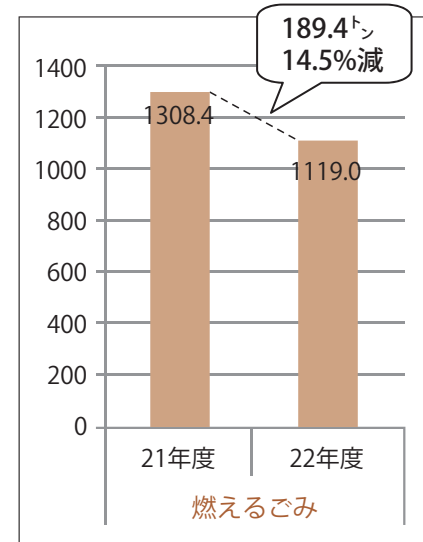
村内放射線量調査結果

測定場所	9月20日	9月26日	10月3日	10月10日
宇部集積所	0.06	0.04	0.03	0.06
陸中野田駅	0.06	0.15	0.12	0.11
役場	0.08	0.15	0.07	0.13
米田集積所	0.09	0.08	0.12	0.05
横合中央公民館	0.12	0.05	0.05	0.20
大葛公園	0.10	0.11	0.03	0.10
野田玉川駅	0.22	0.25	0.10	0.10
下安家漁協	0.12	0.12	0.06	0.08
野田小学校	0.06	0.16	0.12	0.15
野田中学校	0.07	0.09	0.10	0.10
野田村保育所	0.10	0.10	0.10	0.13
日向保育所	0.12	0.11	0.13	0.13
玉川保育所	0.15	0.10	0.13	0.10

単位：μSv/時（毎時マイクロシーベルト）

東京電力福島第一原子力発電所での事故に伴い、村では9月から放射線量の測定を行っています。今回の測定結果は最大で0・25μSv/時で、国の

定める暫定基準値20mSv/年（3・8μSv/時）を下回りました。問い合わせ 住民福祉課 ☎78・2927



（久慈広域連合資料、単位：トン）

特対課 つうしん

問い合わせ 特定課題対策課 ☎78・2111（内260）

平成22年度 ごみ排出量の状況
ごみの総排出量 206トン、13・5%削減
 村では、ごみの減量化に取り組んでいます。皆さんのご協力により総排出量は21年度、22年度と連続して減少しています。この減少傾向をさらに継続するため正しい分別と、生ごみの水分を切るなどで、なお一層のご協力をお願いします。

食育だより

ぼくもわたしも虫歯がなかったよ！

4日に行われた3歳児健診で、虫歯のなかった子どもたちを紹介します。虫歯にならないように普段頑張っていることやこれからの決意を聞きました。

乳歯の虫歯は、食物を噛む力・偏食・発音などに影響します。さらには、永久歯の歯並び・歯質にも影響を与えます。「どうせ大人の歯が生えてくるから」と軽視せず、大切に守ってあげましょう。



松本 芽依くん(門前小路)
—お母さんから—
おやつ食べたら磨こうね！



小野寺 花梨ちゃん(下明内)
—お父さんから—
しあげみがきがんばってます！



長根 慧治くん(下新山)
—お母さんから—
じぶんではみがきがんばりました！



林崎 舞海ちゃん(北区)
—お母さんから—
おねえちゃんとがんばっています！



野竹 大葵くん(米田)
—お母さんから—
お兄ちゃんといっしょにはみがきがんばってます！



土内 鈴蘭ちゃん(南浜)
—お母さんから—
おとうさんおかあさんといっしょにみがきしています！



田中 怜真くん(港)
—お母さんから—
ムシバイキンをやっつけてます！



新山 優菜ちゃん(港)
—お母さんから—
はみがきがんばりました！

平成23年秋季全国火災予防運動 消したはず 決めつけなれど もう一度

■運動期間 11月9日(水)～15日(火)

■村内での主な行事

11/5(土)	地震津波避難訓練 ※詳細は後日お知らせします
11/9(水)	防火パレード(村内全域)
11/9(水)～15(火)	防火対象物査察
11/13(日)	一般家庭防火指導(村内全域) 地区住民による初期消火訓練(中沢、広内地区)

■問い合わせ 久慈消防署野田分署 ☎78・2119

子ども手当が変わります

○支給対象は変わりません
 中学校卒業までの子どもを養育している世帯が対象です。

○10月以降の支給額が変わります。

子どもの年齢		子ども手当月額
○3歳未満		15,000円
○3歳以上小学校終了前(第3子以降)		15,000円
○3歳以上小学校修了前(第1子、第2子)		10,000円
○中学生		10,000円

○支給時期

平成24年2月	平成23年10月～平成24年1月分(4カ月分)
平成24年6月	平成24年2月～3月分(2カ月分)

○対象者全員の申請が必要です。
 平成24年3月末までに申請すれば、平成23年10月からの手当を受け取れます。
 申請用紙は、平成23年10月末以降に送付します。

秋のキャンプも楽しさ満載!

秋の子どもスクール

のだ悠YOUチャレンジクラブの「秋の子どもスクール」が10月1日～2日に行われました。今回も「夏の子どもスクール」と同様に、葛巻町の「森と風のがっこう」で開催され、12人の小学生が参加しました。

子ども達は、気温10度以下の中でも元気に外で走り回ったり、野外活動ではみんなで協力しながら肉じゃがやピザを作りました。

夏のキャンプとはまた一味違った秋の素敵な思い出を作ることができました。



最後まで元気いっぱい遊んだ子どもたち

弘前市の温かさに感動

野田村・弘前市スポーツ交流会

9月23～24日に野田フェニックスが弘前市に招待され、現地のスポーツ少年団との交流試合を行いました。交流試合では4年生以下のグループと5・6年生のグループに分かれて試合を行い、それぞれが野球を通して、楽しく交流してきました。試合の他にも弘前城でのお祭りに招待され、子どもたちや保護者には終始笑顔が絶えませんでした。総勢82名の参加となりましたが、お世話してくださった弘前市の皆さん、本当にありがとうございました!



弘前市のみなさんと一緒に記念撮影をしました!

自由なアートで楽しもう!

こども絵画教室

9月3日に画家の野瀬佳枝先生による第2回こども絵画教室が行われました。7月の絵画教室では、オリジナルのタンブラーを作りましたが、今回は、マーブリング画法を指導していただきました。水に絵の具で模様を作り、紙に写すという画法で参加した9人の子どもたちは、手を絵の具だらけにしながら頑張っていました。なかには「お母さんにプレゼントする」という子どももいて、かわいらしいメッセージカードを作っていました。



野瀬先生からマーブリングを教わってもらう子どもたち

熱戦の末、野田フェニックス優勝

第30回教育長杯争奪少年野球大会

9月17日に第30回教育長杯争奪少年野球大会がライジングサンスタジアムで開催されました。今回の大会は野田、久喜、宇部の3チームのリーグ戦による交流大会でしたが、各チームとも日頃の練習の成果を存分に発揮し、全チーム1勝1敗の大接戦となりました。最終的に得失点差で野田フェニックスが見事に優勝を果たしました。



優勝した野田フェニックスチーム おめでとう!

1歳になったよ

わが家で

はると
悠斗くん
(米田)

間明勇太さん・志乃さん 長男
パパ・ママより
♡はる♡ 1歳おめでとう♪、
これからも元気に、
たくましく育つんだぞ!!!!



せいや
誠矢くん
(旭町)

長津英幸さん・秀子さん 長男
じーじ、ばーばより
あんよができたら
たくさんおさんぽにいこうね。



の NODANCHU
だんちゆ
野田人



明るい性格の彼女募集中!!

小野寺 辰弥さん

23歳・前田小路

—お仕事は

役場の緊急雇用で、村の体育館で物資の配布や整理をしています。

6月から勤めています。最初の方は忙しすぎてワケが分かりませんでした。

—趣味は

ELLEGARDENというバンドを聴いています。

高校の時から、ずっとハマっています。

あと、ドライブが好きで、暇があれば意味もなく野田や久慈をうろろしています(笑)

—困っていることは

お酒に弱いことです。

ビールをジョッキ2杯で寝込んでしまうこともあります…。

—好きな食べ物は

寿司です! 特にイカとサー

モンが好きです。

—欲しいものは

車が欲しいです!

たんけんクイズ クラシックガトーショコラ アイスクリーム添えが5人に当たる!

先月号の当選者は、P.N.サチコさん(中平)、打座伶汰くん(門前小路)、打座悠希くん(同)、打座千尋くん(同)、桜庭繁一さん(旭町)です。おめでとうございます。締め切りは守ってネ♡

◎クイズです
問題 観光物産館はあぶる店内に入り、3つの文字を探し並べ替えてください。その言葉は?
ハガキにクイズの答え、住所、地区名、氏名、年齢、電話番号を記入し、
野田村大字野田20-14
野田村役場総務課
野田村役場総務課
広報の係まで。
(11月7日(月)締め切り)
※イラストなど自由にお書きください。

出来るならレクサスが欲しいけど、現実的にはコンパクトカーになりそうです…。
—理想の異性のタイプは
性格的にはお笑いタレントの柳原加奈子さんのような、面白くて明るい人です。
彼女ができたなら買い物に行つて二人の服を選びたいです。
—村について
自然が豊かなところが好きです。でも、もっと、遊ぶところや買い物ができる所が欲しいです。

戸籍の窓口

10月受け付け分 (敬称略)

♡いつまでもお幸せに

(大 沢 幸 正
野 田 裕 佳 子
中 野 忠 司
西 野 菜 摘
柿 木 徹 美
泥 崎 智 美

■ご冥福を祈ります

中 野 テ ッ (79)
小 谷 地 ヤ ヨ (78)

上新山
洋野町
北 区
久慈市
南 浜
久慈市

旭 町
下明内

人の動き

男 2,284人 (±0)
女 2,402人 (±0)
計 4,686人 (±0)

世帯数 1,645世帯 (+1)

○村内の交通事故 人身事故 0件
物損事故 6件

○救急車出動件数 18件
(うち村外 5件)

○飲酒運転検挙者数 0人
(平成19年8月からの累計3人)

交通死亡事故ゼロ継続中
1137日 (9月末現在)

駐在所より

8月20日に普代村で86歳女性が、9月20日には洋野町大野地区で57歳男性が交通事故により亡くなっています。

2件とも夕方に道路を横断中の歩行者が犠牲となっています。

歩行者は明るい色の服を着用し、反射材やライトを活用し、ドライバーは午後4時を境にライトの早め点灯をこころがけ交通事故防止に努めましょう。

■問い合わせ 野田駐在所☎78・2161

ほっとひといき

▼台風15号をきっかけに風邪に▼塩の道を歩こう会とアジアの広場感謝市はフラフラでの取材▼私もおいしい食べ物を思いっきり食べたかったなあ▼皆さんも体調にはくれぐれもご注意ください▼台湾からの支援に感謝。このことは絶対に忘れません

のだスナップ集



手打ちのうどん、そばはおいしいね!
(9/25 アジアの広場感謝市)



威勢のいい太鼓でナニヤドヤラは盛り上がりました!(9/25アジアの広場感謝市)



心に響く太鼓の音で長寿を祝いました!
(9/27 敬老会 なもみ太鼓の会)



昔懐かしい曲が、きれいな歌声で届けられました (9/27 敬老会 コールわさび)



見事な踊りに会場は夢中になりました (9/27 敬老会 けしねの会)



おいしいおでんの焼き出しや、マジック、よさこいソーランが披露されました!(10/10 JR労組 焼き出し)



安家川の川辺にど根性大根が!
(10/14 安家川 川引き漁)

青年期精神保健講演会

「ひきこもりの理解と支援」について講演会を開催します。

■日時 11月2日(水)
18:00~19:30

■場所 久慈市防災センター

■講師 山科満 中央大学文学部教授、医学博士(精神科医)

■申込期限 10月26日(水)

■問い合わせ 久慈保健所☎53・4987

二戸高等技術専門校の学生募集

■募集科 自動車システム科(高卒2年課程)定員20人、建築科(同)定員15人

■募集期間 (24年度、一般選考)
11月21日(月)~12月2日(金)

■試験日 12月9日(金)

■問い合わせ 二戸高等技術専門校☎0195・23・2227

11月27日は農業委員選挙

～棄権しないできれいな選挙～

震災の影響で延期されていた農業委員会委員の選挙は、11月27日(日)に行われます。

今回選挙で選ばれるのは10人で、農協、共済、村議会から各1人推薦され計13人の委員が決まります。棄権せず、きれいな選挙を心がけましょう。

■問い合わせ 村選挙管理委員会事務局☎78・2111
村農業委員会事務局☎78・2934

能力開発研修

月 日	研修内容	申込期限
11/8~9	Word2007 中級	10/25
11/15~16	Word2007ビジネス活用I	11/1
11/29~30	Word2007ビジネス活用II	11/15
12/6~7	PowerPointで企画書作成	11/22

■講習時間 9:00~16:00

■問い合わせ 久慈職業能力開発センター☎53・6261

高齢者・障害者なんでも110番

高齢者・障害者やその家族を対象として法律・介護・福祉サービス・年金などの悩みに専門家が電話と面接で相談に応じます。相談は無料で秘密は厳守します。

■日時 11月15日(火)
13:00~17:00

■場所 県福祉総合相談センター

■問い合わせ 東海林法律事務所☎019・623・9511

岩手大学「社会人入試学生募集」

■受付期間 11月1日(火)~7日(月)

学部	課程	コース	募集人員
教育学部	生涯教育課程	日本語・地域文化コース	若干名
		美術・デザインコース	

■選抜日程 11月22日(火)

■問い合わせ 岩手大学学務部入試課☎019・621・6064

「写真でとろう宝もの」写真募集中

野田子どもフォトプロジェクトでは、次の要領で子どもたちの宝ものの写真を集めています。集められた写真は後日展示する予定です。

■テーマ 「ぼくの宝もの」「私の宝もの」

■数量 L版5枚程度(データでもプリントでもかまいません)

■必要事項 150字程度の写真の説明文(キャプション)をつけてください。住所、氏名、学年

■送付方法 11月30日までに以下の方法で応募ください。

○プリントの場合 横町地区 小林フォト(野田村大字野田第20地割25-1)

○データの場合 野田子どもフォトプロジェクト tanaka@p-photo.com

■問い合わせ 野田子どもフォトプロジェクト☎047・339・2408

東日本大震災による被災者の皆さまへ

「仕事中」や「仕事の行き帰り」に被災したご本人やご遺族も、労災保険による給付を受けることができます。

○正社員に限らず、パートやアルバイトも含まれます

○同居していないご家族も対象です

■問い合わせ 二戸労働基準監督署☎0195・23・4131

野田村の子ども支援プロジェクト

災害復興支援企画の一環として野田村の子ども支援プロジェクトを実施します。八幡平へ親子で出かけてみませんか。

■日時 11月12日(土)~13日(日)

■申込方法 往復はがきに①住所②氏名、年齢③電話番号を記入して申込 ☎020-0111 盛岡市黒石野1丁目33-4 野田村の子ども支援プロジェクト

■締切日 10月28日(金)

■費用 無料

■問い合わせ 盛岡市都南総合支所☎019・639・9035

高齢者の交通事故防止推進期間

■期間 10月22日(土)~31日(月)

■スローガン 「反射材 つけて輝く 身の用心」

■重点項目

- ・反射材着用の推進
- ・人も、車も、自転車も「止まって」確認の徹底
- ・ライトの早め点灯、原則ライトアップの推進(午後4時からライト点灯の励行)

■問い合わせ 住民福祉課☎78・2928



年金手帳・年金証書を紛失してしまったら!

年金手帳は国民年金、厚生年金などに加入したときに発行され、年金加入を変更するとき、厚生年金の加入者の扶養になるときなどに必要です。

年金証書は年金を受けることが決定すると発行されるもので、死亡などにより年金を受ける権利がなくなるまで、年金に関する手続きに必要になります。

年金手帳・年金証書を紛失・汚損したときには、住民福祉課窓口で再交付の手続きができます。(年金手帳の再交付手続きに持参するもの)

- ・印鑑(本人手続きの場合不要)
- ・国民年金保険料納付書または領収書

■問い合わせ 二戸年金事務所☎0195・23・4111(代)
住民福祉課☎78・2928 (141)



復旧・復興を心から願っております。

桜庭昇
中新山 ☎78・4096
(留守の時)相馬方 ☎59・3823

グラフィックデザイナー・似顔絵作家・1級賞状きこう士教授

寒くなってまいりました。自分の健康は自分で守りましょうね。

震災7カ月!!
負けない!!

成人式用お支度は当美容院におまかせください。予約受付中!! (貸衣装のご相談も承ります)

Beauty Salon セキモト
九戸郡野田村大字野田28-12-7
TEL 0194-78-2475

「わからない」が「できる」へ。だから楽しくなる!自信がつく!

公文式「11月無料体験学習」受付中
学習期間 11月16日(水)~30日(水)

KUMON 野田教室 ☎080-5553-8725
教科/算数・数学・英語・国語 教室日/火曜・金曜
地域の皆様のご協力・ご厚意によりまして、教室の場所を新山公民館(野田32-64-2)に移して再開しております。本当にありがとうございます。

スポーツ少年団員の募集

直心館スポーツ少年団では、一緒に活動をする仲間を募集しています。自由に見学できますので、お気軽にお越しください。

■練習日 毎週月、水、金曜日

■練習場所 野田中学校 武道場

■問い合わせ 館長 小田實美☎090・1066・4066

一歩ずつ前に

安家川でサケの遡上始まる サケのふ化事業が本格化

撮影日：平成23年10月12日
撮影地：下安家地区



安家川のサケを囲い込む川引き漁



たもいっぱいサケ



網を引きよせるとバシャバシャとサケが飛びはねます



養殖用にメスのサケから卵を取り出します

■サケの川引き漁
12日、安家川の河口付近に、下安家の漁協組合員が集まり、サケの川引き漁を行いました。

漁師たちは川に張った網を、船上や川岸から引き寄せ、サケを捕まえました。

網で集められたサケは、たもで引き上げられ、水しぶぎとともに銀色の体を輝かせました。

この日水揚げされたサケ3千6百尾は全て養殖事業のため、オス・メスに選別し、同地区の下安家漁協の畜養池に移されました。



あらゆる施設が破壊された下安家漁協 (3/12)



事務所や倉庫、動力室、養殖池などが復旧し始めた同漁協 (10/13)

■下安家漁協の復旧

県全体でのサケの水揚げは、平成22年度の約1万7千トで生産額が75億円を超え、県内の水産業の基幹漁種となっています。

その漁獲を安定させるために、県内各地の漁協はサケのふ化放流事業を行っており、特に下安家漁協は県内でも最大級の施設を備えており、県北地域のふ化放流事業の中核を担ってきました。

しかし、東日本大震災により、同漁協は多くの施設が破壊され、サケが回帰す

る4〜5年後のサケの漁獲が危惧されていました。

現在、国や県、村などの行政からの支援を受けながら復旧が急ピッチで進められ、ほぼ従来通りにサケの採卵が行えるほどに施設は回復しました。

島川良英参事は「多方面からの協力のおかげで施設はほぼ復旧できました。

今後は、施設のみならず、稚魚放流の復旧だけでなく、稚魚放流の実績で復旧して、将来のサケ漁の安心安定を目標に頑張っていく予定です」と話していました。